

無人マッサージ屋ちょこま

ホテル・旅館の業務用マッサージチェア導入

湯上がりに、
もうひとつのくつろぎを。

宿泊体験と、館内スペースの活用。
目的と運営体制に合わせて、
三つの方式から検討できます。

- A 宿泊客へ無料提供・施設の初期費用0円
- B 宿泊客へ有料提供・当社が運営し売上分配
- C FC加盟による経営・収益を最大化



旅館への設置イメージ

合同会社あさあさ 2026年9月17日

いまある場所を、宿泊客のくつろぎの場に

空いた施術室

常駐の施術スタッフを置かず、館内区画を活用。

大浴場近くの休憩スペース

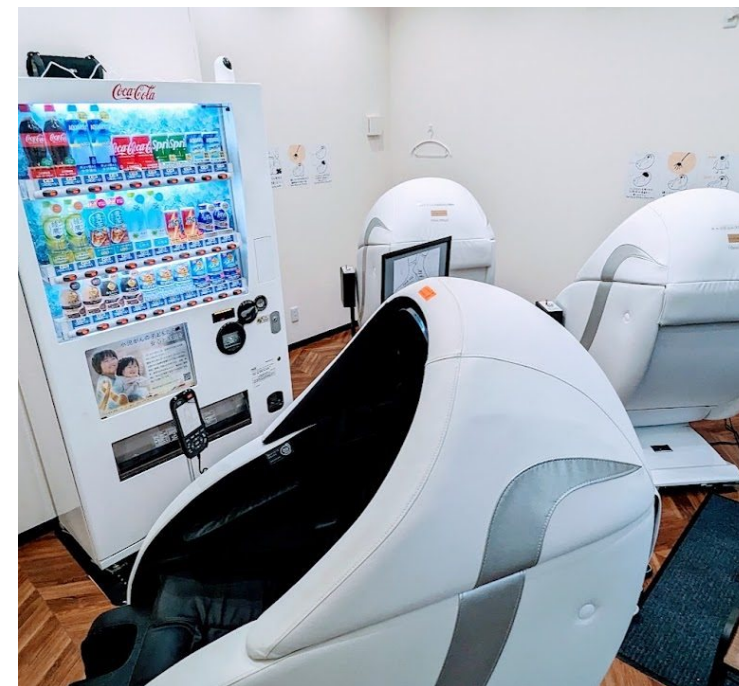
湯上がりや待ち合わせの時間に、休める選択肢を。

従来型のチェア設置から、収益を伸ばす運営へ

キャッシュレス決済、複数料金プログラム、回数券、会員向けアプリで、利用機会と客単価の最大化を目指します。

館内で見つけて、利用方法を確認し、チェアでひと息。

あんま王Ⅳを基本に設置条件を確認。あんま王Ⅴ（Ⅴ）の希望も、寸法・搬入・調達・保守条件を個別に確認します。
Aは無料利用の手順、B・Cは料金と決済を案内。利用時間・対象客・注意事項を館内ルールに合わせて整えます。



実際のちょこま店内の「あんま王Ⅳ」

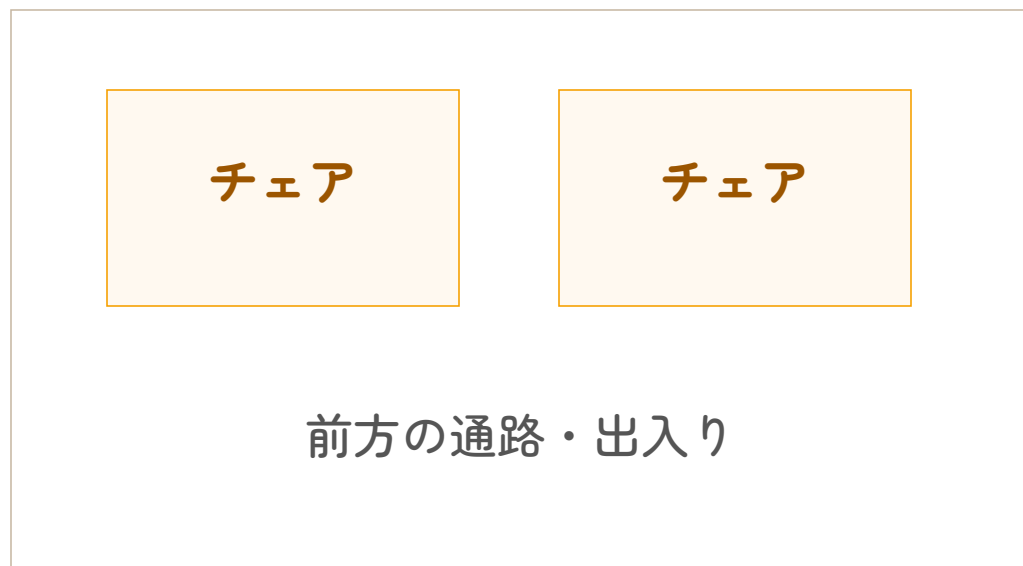
支払う人と、施設の負担・収入で選ぶ三方式

比較項目	A 宿泊客へ無料提供	B 有料利用・売上分配	C FC加盟による経営
主な目的	宿泊サービスの充実	導入負担を抑えた 付加価値・分配収入	利用機会と客単価を高め 収益を最大化
利用料の支払い	宿泊客は無料 施設が回数分を負担	宿泊客が支払う	宿泊客が支払う
初期負担	0円 当社が機器を用意	初期費用・機器代不要	加盟・設備・工事等を 加盟者が負担
施設に入るお金	直接の売上なし	条件に応じた売上分配 分配条件は個別相談	売上から運営費・ ロイヤリティ等を控除
確認する成果	利用率・施設負担額 満足度・管理工数	利用件数・分配額 管理工数	売上・費用・収支 管理工数

Aは利用客の料金を施設が負担する方式。Bの無料設置では宿泊客が利用料金を支払います。

館内の配置案：2台の休憩スペース、4台のFC区画

FCの2台案：同行者と並んで利用



機器と搬入経路を確認し、
リクライニングと立ち座りの余白を確保。

4台案：空いた施術室をFC区画に



4台・決済端末を配置した設置イメージ

左は概念図・縮尺なし。FCは2台を基本に検討。A・Bの台数と配置は個別相談。写真・図は施工図ではありません。

A・Bの費用：施設負担と、無料設置を分けて考える

A 宿泊客は無料、施設が利用料を負担

施設全体の利用（30日）	5回／日	10回／日	20回／日
月間回数	150回	300回	600回
月間利用料（税込）	4.5万円	9万円	18万円

1回300円（税込）の場合。施設の初期費用・機器代は0円です。
電気・清掃・契約期間・計測請求などの条件は施設ごとに確認します。

B 宿泊客が有料利用、当社が設置・運営

初期費用・機器代 不要

施設への売上分配 個別相談

当社が機器・搬入・決済環境・運営を担当。施設は場所・電源・簡単な日常確認に協力。
電気・清掃・分配・契約期間は個別契約。環境や利用見込みにより提案できない場合があります。出典：公式無料設置案内。

C FC加盟による経営：加盟条件と開業時の費用

通常の募集条件	金額・内容
加盟金	110万円（税込）／東京23区は187万円（税込）
ロイヤリティ	売上の5%＋消費税。赤字月は所定の確認後に免除
2店舗目以降	加盟金不要。本部作業費11万円（税込）
契約期間	5年間。以後1年ごとの自動更新

購入 機器代は初期費用。台数・機種・搬入・保証を見積もり。

リース 月額・期間・総支払額を確認。加盟金・工事費等は別途。

通常の路面店・2台モデル：初期費用 約320万円（東京23区 約397万円）

上記総額はホテルの見積額ではありません。機器・館内工事・物件取得費・賃貸条件により変動します。
出典：FC紹介資料（2026年9月17日更新）。通常募集条件を基礎とし、ホテル固有の契約は個別に確認します。

C FC加盟による経営：館内スペースの月額内訳

項目	月額の参考	内訳・確認すること
追加家賃	0円	既存スペースを使い、新たな賃料が発生しない場合
光熱費	約1.5万円	通常FCの2台モデル。館内空調等の扱いで変動
通信・決済・保険等	約1.2万円	通常FCモデルの「その他運営費」を参照
ロイヤリティ	売上の5%＋税	赤字月は所定の確認後に免除
追加清掃・保守	個別確認	既存業務の範囲と、追加対応・費用を確認
チェアのリース料	利用時のみ	購入なら月額なし。リースは見積額を別掲

固定費参考 約2.7万円／月＋ロイヤリティ

追加家賃・リース料・追加清掃費がない場合。施設ごとの光熱費や保守等は別途確認します。

出典：公開中の通常FC2台モデル／FC紹介資料（2026年9月17日更新）。ホテルの実績値・確定見積もりではありません。

C FC加盟による経営：月商別の参考残額

追加家賃・リース・追加清掃費がない場合の単純計算

税込月商 × 94.5% − 固定費参考2.7万円

税込月商	ロイヤリティ	固定費参考	参考残額
10万円	0.55万円	2.70万円	6.75万円
20万円	1.10万円	2.70万円	16.20万円
30万円	1.65万円	2.70万円	25.65万円

施設固有の追加費用がある場合は、この残額から差し引きます。

月商は需要予測ではなく比較用仮定。広告売上なし。ロイヤリティは税込月商の5%+消費税10%、赤字月免除は未反映。
費用参考額は税込支払額と仮定。初期投資・減価償却・借入返済・納税・オーナー人件費は除外。手取り・回収期間ではありません。
料率・費用参考の出典：FC紹介資料（2026年9月17日更新）。売上・利益の保証はなく、正式な算定条件は契約時に確認します。

三方式の役割分担と、本部の支援

業務	A 無料提供・施設負担	B 有料利用・売上分配	C FC加盟による経営
設置・機器	当社が用意・搬入 施設が場所・電源を提供	当社が用意・搬入 施設が場所・電源を提供	加盟者が手配 本部が配置・表示を支援
日常管理	清掃・点検・補充の 担当と頻度を合意	施設が簡単な日常確認 清掃等の分担は合意	加盟者が清掃・点検・ 補充を実施・管理
計測・精算	利用計測と施設請求の 方法を合意	当社が運営・精算 分配条件は個別契約	加盟者が売上記録・ 現金管理
不具合・窓口	復旧・連絡手順と 保守費を合意	施設・当社の窓口と 現地対応を合意	加盟者が一次対応 本部と連携
運営改善	利用ルール・案内・ 予算管理を相談	利用状況と施設の 負担・分配額を確認	キャッシュレス・複数料金・ 回数券・会員アプリを活用

FCでは公式サイト掲載、Googleマップ・SNS、開業手順も支援。A・Bへの適用範囲は個別に決めます。
セルフサービスでも清掃・点検・問い合わせ対応は必要です。担当と費用、緊急時の連絡先を導入前に定めます。

相談から導入、30・60・90日の振り返りへ

- 1 施設の状況を共有 目的、客数、候補場所の写真・平面図、予算、希望時期。
- 2 三方式・条件を比較 レイアウト、費用、担当、契約条件を具体化。
- 3 準備・利用開始 機器・案内・決済または計測・緊急対応を整備。
- 4 30・60・90日で確認 利用回数、施設負担額や収支、満足度、管理工数を確認。

一施設の運用を確かめて、系列施設への展開もご相談できます。

ホテル導入のご相談 mori@asaasa.me

www.chocoma.me/business/hotel